

千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

第4回 千葉交響楽団協会 室内楽フェスティバル

東京2020公認文化オリンピックアード認証事業

■主催：千葉県、千葉交響楽団協会 ■共催：船橋市教育委員会

日時

2017年 10/28 (土)

14:00～16:00 (開場13:30)

会場

船橋市民文化創造館 きららホール


本日は第4回千葉交響楽団協会「室内楽フェスティバル」にご来場いただきありがとうございます。

千葉・県民芸術祭参加のこの演奏会は千葉交響楽団協会加盟団体のメンバーが少編成の室内楽に挑戦し、ご来場の皆様に身近に演奏を鑑賞していただくことで、音楽文化による地域振興のお手伝いを行う行事です。今回は弦楽四重奏、管楽八重奏、弦楽六重奏と特色のある組み合わせがそろいました。

ゲスト演奏には東京藝術大学大学院在学中から、千葉交響楽団団員として活躍され多くのコンクールで1位を受賞されているファゴット奏者の柿沼麻美さんをお迎えして、独奏楽器として聴く機会の少ないファゴットの音色を楽しんでいただけることとなりました。

なお、本日の演奏会は東京2020公認文化オリンピック認証事業であるとともに、千葉・県民芸術祭～文化でつなぐ千葉のちから～を担う行事として開催しております。

文末になりましたが本年4月より服部前理事長を引き継いで私、時田が当協会の理事長を務めさせていただく事となりました。引き続きアマチュアオーケストラ活動を通じての地域文化振興活動を進めていきますので、今後とも千葉交響楽団協会のご支援、ご協力をお願いしてご挨拶とさせていただきます。

 **プログラム**

- アンサンブル ファミリア (習志野フィルハーモニー管弦楽団) :

スメタナ作曲／弦楽四重奏曲 第1番「わが生涯より」ホ短調
第1、第3楽章

- I F (市川交響楽団・船橋フィルハーモニー管弦楽団) :

モーツァルト作曲／セレナード 第11番 変ホ長調 K.375

- エスプリーズ (市川交響楽団) :

ブラームス作曲／弦楽六重奏曲 第1番 変ロ長調 Op.18より

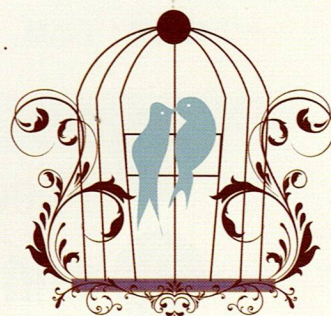
< 休憩 >

- ゲスト演奏:

ファゴット 柿沼麻美 ピアノ 高橋ドレミ

サン＝サーンス作曲／ファゴットとピアノのためのソナタ

フランツ・ベルワルド作曲／コンチェルト・シュトゥック 作品2



出演団体

アンサンブル ファミリア

(習志野フィルハーモニー管弦楽団)

1st Vn：西村研一 2nd Vn：西村たみ Va：杉原佐知子 Vc：吉武 誠

究極のあこがれの曲を元気なうちに取り組んでみたいと最近挑戦しております。
私たちの熱い思いが伝われば幸いです。

IF

(市川交響楽団・船橋フィルハーモニー管弦楽団)

Oboe： 二村直子(市響)・綿井 睦(船フィル) Bassoon：植田紘行(市響団友)・岡 美香(船フィル)
Clarinet：秋永直美(市響)・伊藤泰彦(船フィル) Horn： 鳥山雅史(市響)・武井綾香(市響)

市川交響楽団(市響)と船橋フィルハーモニー管弦楽団(船フィル)は、近所のオケということもあり、特に木管楽器のメンバー間では演奏会の手伝いや練習後の飲み会など交流がありました。

しかし練習日が同じであるため、一緒に演奏する機会は稀で、「もし」一緒に木管アンサンブルなどができればいいね、ということで「IF」が結成されました。(「Ichikyo-Funaphil」の略という説もあり)

それから10年以上の年月が流れましたが、実はホールで演奏を披露するのは、この室内楽フェスティバルが初めてになります。この初舞台に選んだ曲はモーツァルトの変ホ長調のセレナード。モーツァルトらしいとても明るく美しい名曲です。

エスプリーズ

(市川交響楽団)

Vn：立田祥子・大橋一郎 Va：内田綾美・大橋かおる Vc：福原耕二・倉澤倫子

所属の市川交響楽団の他、それぞれがカルテット、ピアノ・トリオ、ハーブ・トリオ等を組んで活動しています。

また、全員がフィオーレ・オペラ管弦楽団メンバーとして新国立劇場などにおける本格的なオペラ公演にも参加するなど、日々、色々なジャンルに挑戦中です。

2018年3月3日にはヤマザキ製パンLLCホールにて市川交響楽団の弦メンバーによる室内楽演奏会を行う予定です。是非 お越し下さい。

千葉交響楽団協会

千葉交響楽団協会は、昭和51年に村上正治を初代理事長に、6団体で結成されました。

千葉県民の音楽文化の高揚と普及啓発に努め、アマチュアオーケストラの育成と演奏活動の円滑を図りつつ千葉県文化の発展に寄与する目的で活動しています。

また、公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟と協力し、日本全体の音楽文化の興隆に貢献しています。

市川交響楽団

習志野フィルハーモニー管弦楽団

ウインドミル・オーケストラ

千葉市管弦楽団

八千代交響楽団

市響ジュニアオーケストラ

柏交響楽団

我孫子市民フィルハーモニー管弦楽団

松戸シティフィルハーモニー管弦楽団

船橋フィルハーモニー管弦楽団

船橋ジュニアオーケストラ

佐倉フィルハーモニー管弦楽団

千葉少年少女オーケストラ

習志野シティフィルハーモニック

四街道交響楽団

成田フィルハーモニー管弦楽団

袖ヶ浦交響楽団

茂原交響楽団

浦安シティオーケストラ

鎌ヶ谷フィルハーモニック管弦楽団

市原市楽友協会オーケストラ

津田沼ユニバーサル交響楽団

かずさジュニアオーケストラ

ちばマスタースオーケストラ



ファゴット 柿沼麻美

栃木県出身。12歳よりファゴットを始める。

東京藝術大学を卒業。同大学大学院修士課程を修了。

大学院在籍中、千葉交響楽団(旧称・ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉)に入団。

第33回日本管打楽器コンクール・ファゴット部門第1位及び文部科学大臣賞、東京都知事賞を受賞。第26回宝塚ベガ音楽コンクール・木管部門第1位及び兵庫県知事賞受賞。第13回東京音楽コンクール・木管部門第3位入賞。

ソリストとして新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、千葉交響楽団と共演。

小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・フェスティバル松本、田中千香土音楽祭、宮崎国際音楽祭、長野アスペン音楽祭等に参加。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」等に出演。

これまでにファゴットを吉澤真一、坂田在世、水谷上総、岡崎耕治、岡本正之、吉田將の各氏に、コントラファゴットをビョルン・グロート、菅原恵子の各氏に、室内楽を十亀正司、和久井仁、池田昭子、三界秀実の各氏に師事。

現在、千葉交響楽団の傍ら国内外のオーケストラ客演奏者をはじめ、ソリストや室内楽奏者としても活動を展開している。



ピアノ 高橋ドレミ

千葉県船橋市出身。4歳よりピアノ、5歳よりヴァイオリンを始める。

東京音楽大学ピアノ演奏家コースにて、関根有子、石井克典両氏の元で特待生として学び、2012年首席卒業。

現在、ソロ活動の他にアンサンブルピアニストとしての活動も幅広く展開しており、トランペット奏者のアンドレ・アンリ氏、エリック・オビエ氏をはじめとする国内外の著名演奏家との共演を重ねている。

また日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団等、在京オーケストラの鍵盤楽器奏者としても活動し、2012年には富田勲氏の新作〈イーハトーヴ交響曲〉の世界初演にピアノ奏者として参加。翌年からの再演演奏会にゲスト奏者として出演を重ねている。

2014年、サントリー芸術財団サマーフェスティバルにおいて主要公演に出演。

2016年11月にBUNKAMURAオーチャードホールで行われた「富田勲追悼特別公演 富田勲×初音ミク『ドクター・コッペリウス』」出演。

2016年より、久石譲&新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラのメンバーとして、全国ツアーに参加。

●「千葉交響楽団協会 室内楽フェスティバル」次回開催のお知らせ

第5回 千葉交響楽団協会 室内楽フェスティバル
2018年(平成30年)10月27日 会場:浦安音楽ホール